

JARL

香川クラブ報

No. 461 令和7年6月15日



J A 5 Y D E

フィールドミーティングの御案内

いよいよとうとう梅雨の季節になりますが、クラブ員の皆様には夏シーズンの各コンテストの準備や各方面でご活躍の事と思います。

さて今年も恒例のフィールドミーティングを下記により三好会長宅別邸前広場にてお世話になる事になりました。JA5YDE の公園アワード運用もできますので、各自持ち込んだビールを飲みながら運用してみませんか？そして平井料理長の美味しい食事と冷たいビールで大いに語らい、楽しい一時を過ごしましょう。

皆様方には万障お繰り合わせの上、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

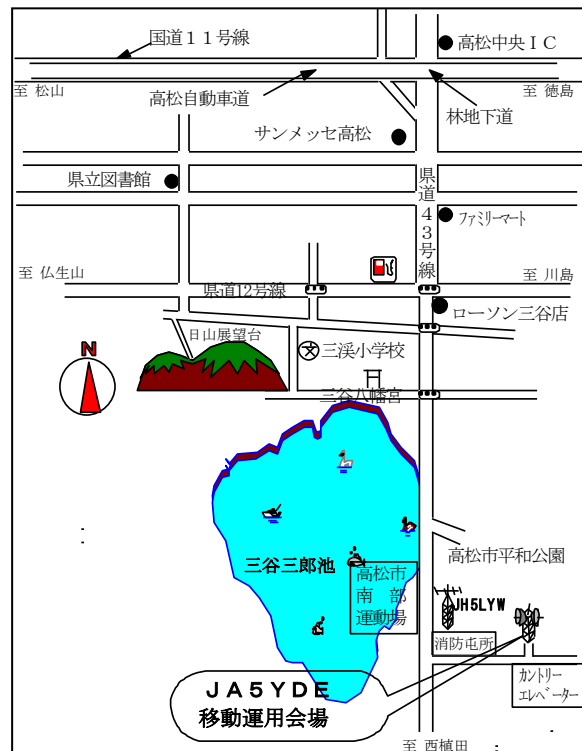
日 時： 7月26日（土）（雨天決行）
朝から JA5YDE を運用できます。（PK36-106 三郎池自然公園）
焼肉ミーティング 19時より
用意等の為、時間の取れる方は16時頃よりご協力下さい

場 所： 三谷町 JH5LYW三好会長宅 別邸 前広場

参加費： クラブ会員（男性）2,000円
（女性）1,000円
会員以外 上記プラス500円

参加申込み： 7月19日（土）〆切

連絡先： JG5JXW 坂井



令和7年度第1回クラブミーティングの報告

JG5JXW

5月17日(土) 13:30 時から三谷町コミュニティセンターでクラブミーティングが行われました。今年は過ごしやすい日が続いていて、施設内もエアコンはかけずに窓を開けて過ごせました。

定刻より少し遅れた 13:35、三好会長から世界情勢の話題や、この日の翌日も開催される県支部の CW 講習会の話題が話されました。CW 講習会には当クラブから JI5SA0 丸山さんと JA5NDZ 上川さんが受講者として参加され、JI5XTP 坂内さんと三好会長が講師として参加されています。

次の話題として、三好会長が参加予定の JARL 社員総会が 6/22 に秋葉原で開催されます。毎年課題となっている JARL の赤字解消および、社員定数(各エリアの一票の格差)解消と理事の数を減らすこと等が予定されています。紙面の都合で詳細は割愛させていただきますが、問題点がたくさん有る中、森田会長の下で JARL の改善・改革に取り組もうとしているのだなと感じました。

以下、議題に沿って話しを進めました。

・5/25 四国地方 ARDF 大会

愛媛県新居浜市で開催されます。選手として、またスタッフとしてもぜひ参加をお願いします。

・6/29 高松市震災訓練

今年も消防学校で開催されます。2年に1回開催されることになっており“なぜ2年毎になっているのか? ”、“なぜ各地域で持ち回りとせず、消防学校で開催するのか?”と言う疑問があります。そのため JA5AHM 天野さん、三好会長が 5/19 に開かれる事前ミーティングに参加し、その点について問いたいとの事です。訓練当日の設備については JG5JXW 坂井が準備することになりました。

・7/13 クラブ代表社会・県支部役員会

四国ハムフェア開催に向けた具体的な話が出るだろうと想定されています。

・7/20 オール JA5 コンテスト

例年 JA5CAU 平井さんと JI5XTP 坂内さんがオペレーションされています。たまには交代しても良いし、サービス局としてまた、個人局としても参加して欲しいです。

・7/26-27 フィールドミーティング

フィールドミーティングを今年も開催することにしました。料理については JA5CAU 平井さんをお願いする予定です。最近になって三郎池が公園アワードの対象地になりまし



た。CQを出したときの応答率が良くなることが想定されますのでアワード運用を予定しております。みなさまもぜひ一泊して無線運用をして下さい。

・その他行事予定

8/3 ARDF 審判員講習会、9/14 製作技術講習会、9/中旬にクラブミーティングを予定しています。

会議のあった日には、製作技術講習会の内容について連絡が入っていませんでした。その夜になって「50MHz デルタループアンテナ」を製作することになったと県支部から連絡がありました。近々県支部のホームページに申し込みの案内が掲載されると思います。みなさんも奮ってご参加ください。私も自宅で自作のデルタループで 50MHz に出ています。扱いやすくて良いアンテナだと思います。



今回のミーティングでも三好会長からデザートとコーヒーの差し入れを頂きました。いつもありがとうございます。

【参加者】 JA5BNY、JA5IJL、JA5TOP、JG5JXW、JI5SAI、JI5SAO、JI5XTP、JH5LYW (8名)

さぬき市女体山移動

JI5SAO 丸山誠

大川郡が合併して今現在はさぬき市ですがその年はモービルホイップでしたが何度か 2m と 430MHz で CQ を出して移動運用を楽しんでいました。

その当時は女体山に 430MHz のアンテナがあがってしましてローカルの局長さん達は何名かで、そのアンテナを利用して移動運用を楽しんでいました。

いろんな事がありまして何年も女体山に移動には行っていませんでしたが、昨年女体山へハンディ機を持って移動運用に 6 回位行きました。今はあのアンテナは撤収されてあがってない状態になっていました。最後に女体山に移動に行ったのは 4 月 6 日の日曜日になります。アンテナがあがっていました所に私が務めていました旧香東電機 (摂陽明正) で製造しています配電盤がありましたので画像を写しました。

4 月 6 日の日曜日には和歌山コンテストもありましたがハンディ機の標準アンテナですので局数がかせげず 430MHz でワッチしてしましたら YL さんの CQ が聞こえていましたのでお声掛けをしまして何とか 1 交信しましたのでログは提出しました。

当分はハンディ機での移動運用になりますが今できる範囲でアマチュア無線を頑張ります。



令和7年度高松市総合防災訓練について

JH5LYW 三好

5月19日に高松市防災合同庁舎の災害対策本部室において、6月29日に開催される「高松市総合防災訓練」に関する事前打ち合わせ会が開催されました。

クラブからは、高松市と協定を結んだ当時会長だった JA5AHM 天野 OM と副会長だった私が出席しました。

訓練について一通りの説明があり、質疑に移りました。

障害者団体から、訓練に際して車イス対応や障害者用トイレ等について質問がありましたが、想定外だったのか明確な回答はされていなかったように思いました。

当クラブからは、協定時から懸案であったアマチュア無線用のアンテナ設置の件や非常時におけるクラブ基地局と災害対策本部との連携・連絡について天野 OM より質問しましたが、これも回答にはなっておらず従来の問答に終わりました。

また、私から「大災害が続いている昨今、訓練を2年ごとしかやらないのは防災に対する市の姿勢が問題ではないか。また、災害はどこで起こるかわからないのに消防学校での訓練ばかりでは、市民への防災に対する啓蒙や意識づけができないのではないか。本当の意味での市民を巻き込んだ訓練の実施方法を検討すべきでは」と提案しました。

香川県は幸いにも災害が少なく、防災意識が低いと言われていますが、行政の姿勢を疑うような質疑応答に終始しました。

毎回のことながら、アドレナリンが湧いてこない脱力感が残る会に終始しました。



6月29日の高松市総合防災訓練について

○駐車場は会場南側の駐車場(07:30 開場)です。

○JARL 香川クラブの基地局は、例年通り訓練本部席隣です。

○訓練開始は 09:00 です。それまでに設備を設置完了します。

○訓練中止については当日の 06:00 に高松市防災会議が決定します。

- ・ J A R L 香川クラブについては、06:15 までに会員一斉メールで通知します
- ・ なお、中止のメールが無い場合は予定通り実施されることになります。
- ・ 確認をしたい場合は JH5LYW 三好(09010062818)まで連絡ください。
- ・ メールアドレスが変わっていると届きにくいと認識されている方は早急に連絡(jh5lyw@jarl.com)ください。個別対応を検討します。
- ・ 訓練に参加できる方は、可能な限りご協力ください。
- ・ 準備の都合がありますので訓練参加の意思を連絡いただけたら幸いです。

○JARL 香川クラブの訓練時間は 09:11 から約 13 分間の予定です。

ご協力をよろしくお願いします

四国地方 ARDF 競技大会および JARL の課題について

JH5LYW 三好

2025 四国地方 ARDF 競技大会が 5 月 25 日に愛媛県新居浜市において開催されました。

会場の南側には日本 3 大銅山として、かつて隆盛を誇った「別子銅山」があり、今でも数多くの関連施設や設備が残されています。

まだまだ鉱脈は健在で休鉱状態とのことですが、いつでも開鉱できる体制は整っているそうです。

ところで、鉱山から出る汚染水は頑丈に密閉された暗渠水路が市内中心部を通り、除染施設で無害化処理され海に排水されているとのこと。

その暗渠水路の上は歩行者・自転車専用道路や緑地利用され、市民に開放されており有効に活用されています。

今大会はそれらの暗渠水路や市内を流れる通常の川の河川敷などが上手く取り込まれており、西側の小高い山を利用した滝の宮公園敷地と合わせ、起伏は少ないものの探索のし難いトレインでした。

今大会の実行委員会は JARL 愛媛県支部が担当し、2016 年以来久しぶりの愛媛県での開催となりました。

愛媛県は、かつて香川県と隔年で北四国大会を開催したりしており、四国四県で一番 ARDF が熱心で全国大会も他県に先駆けて開催したり、競技者数も多く、また日本でただ一人世界大会の優勝者を輩出している伝統ある地域柄ではあったのですが、今では地方本部大会

の開催さえ出来ない状況が続いていました。今年には渡部愛媛県支部長の尽力により、新居浜市から強力な支援を取り付け、地域住民にも丁寧に説明し、ドローンの運営会社も巻き込み大掛かりな大会として蘇りました。

これを機に、かつての JARL 愛媛県支部が ARDF に積極的に取り組んで欲しいと願うばかりです。選手としての参加は私一人でしたが、JA5UVT・JI5CAE 詫間ご夫妻が大会の企画当初からスタッフとして JARL 愛媛県支部を支え、運営の中心

的存在として関わってこられました。

ARDF だけにとどまらず、アマチュア無線はじめアナログ的趣味の衰退と高齢化は急速に進んでいます。

JARL でもその状況を打破すべくいろいろ取り組んでおりますが、打開策は見えず試行錯誤をしているのが現状です。

四国においても、県支部レベルでの活動は続けていかなければなりません、四国はひとつと言う体制を検討していかなければならないのでしょうか。

早速、来春には「四国地方ハムフェア」が開催されます。また、JARL 組織におきましても社員定数(四国は現在 8 名)の削減が、今総会で提案されます。

変わりゆく時代に添った活動に、会員各位のご協力をよろしくお願いいたします。



144MHz 帯部門(愛媛県新居浜市滝の宮公園周辺)

5 月 25 日(日) 曇り

クラス	大会順位	総合順位	コールサイン	所要時間	探索個数
M70	1 位	1 位	JH5LYW	1 時間 41 分 47 秒	3 個(5 個)

スタッフ: JA5UVT, JJ5CAE

応援: JH5PRJ

新米講師の視点

JI5XTP 坂内

今年度もJARL香川県支部主催のCW講習会が『究極の脳トレCW』と銘打って、5月11日から6月1日迄の毎日曜日4回に分けて香川県青年センターにて開催された。今回は前回のCW講習会の苦い思い（CWの符号を覚えていない受講者が多かった）があったのか、応募要領にCWの受信・送信ができる程度（25文字／分以下）の項目が追加されていた。受講者8名を4グループに分け主催者作成のカリキュラムに沿って進めていく。

・初日はモールス符号の説明とモールス練習用アプリの紹介の後、パドルの操作方法、パドルを使っての送受信練習をする。最初、パドルを握った親指と人差し指がスムーズに動かず、ごちない符号を発したが30分位練習を重ねると聞き取れる符号を出すことが出来た。また、スクイズ操作を伝授すると綺麗な符号が出せるようになった。

（やれば出来る！！）



JARL会長・JARL香川県支部挨拶

・2回目はコールサインのサフィックスの受信練習。当グループ2名の受信能力を知るために40文字／分くらいで打鍵してみた。1回の打鍵では聞き漏らしがあったが2回・3回くらい打鍵すると受信できる様なのでテキストに沿って40文字／分で進めていった。つい熱が入り続けざまに打鍵していく。それを見かねた主催者が「ちょっと休憩したら」と声をかけてきたので打鍵をやめると緊張から解き放され受講者の表情が和らいでいく。

（気合いを入れるのも良いが受講者ファーストをわすれるな！！）

・最終日はラバースタンプQSOの練習。超簡潔599BKと一般的にQTH・QRAを含んだラバースタンプQSO練習をする。最初は599BK方式でのQSO練習。CQを受信した受講者は自身のコールサインを打ち返してくる。送受信の出来具合を褒めると、45文字／分のスピードで打鍵しても一般的なラバースタンプQSOが出来るレベルに達していた。

（褒めて育てよ！！）

今回の講習会でCWデビューの手助けが出来たなら新米講師合格か？。



モールス符号発祥の説明

次回、CW講習会が開催されるならば移動運用時のアンテナ設営方法、SWRを測定しながらアンテナ長の調整方法。また実践QSOが出来る講習会を要望した。

昨今、ネットなどでCWの送受信練習ができるアプリが数多く出回っているので、アプリを利用してレベルアップする手段もある。

クラブ報の原稿依頼及び送付先

身近な出来事、旅行記、自身のハムライフ、掲載要望などのジャンルは問いません。
原稿サイズ:B5サイズ、可能ならWordで作成し電子メール、電子メールが無い場合はFaxか郵送。

送 付 先 : E-mail

Fax

郵 送 先 : 干坂井進史 宛

ホームページ : <https://www.jarl.com/ja5yde/>

**** お願い ****

J A R L 香川クラブでは、会員の実態を把握するため、免許状記載事項に変更があった方や、新たに無線局の免許状を取得された方は、その都度、お知らせくださいますようお願いします。

★★★★ 新入会員募集中 ★★★★★

J A R L 香川クラブでは新会員を募集しています。

今年はクラブ結成 77 年(1948 年 10 月結成)になります。

そこで更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。

クラブに新風を吹き込むと同時に、活性化のためにも新入会員の募集にご協力ください。

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

***** 連絡先 坂井進史 JG5JXW**

会員の皆様には令和7年度分会費納入をよろしくお願いします

***** 会費納入口座 *****

香川県農業協同組合

J A R L 香川クラブ報

発行責任者	J H 5 L Y W	三 好 伸 幸
編 集 者	J A 5 T O P	平 賀 正 明
	J I 5 S A I	平 田 昌 三
	J I 5 V U Z	市 原 義 博
	J I 5 X T P	坂 内 信 洋
	J G 5 J X W	坂 井 進 史
事 務 所		三 好 伸 幸 方